

**第38回県民スポーツ祭 第57回群馬県スポーツ少年団大会  
第40回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会群馬県予選会  
軟式野球実施要項**

1. 趣 旨 県下の軟式野球を愛好するスポーツ少年団員を一堂に会し、技術の向上と競技の歓びを体験させるとともに、団員相互の親睦を図り、少年スポーツの健全な発展に寄与することを目的とする。
2. 主 催 群馬県 群馬県教育委員会 公益財団法人群馬県スポーツ協会  
群馬県スポーツ少年団 桐生市教育委員会 公益財団法人桐生市スポーツ文化事業団
3. 後 援 群馬県野球連盟 毎日新聞前橋支局 群馬テレビ 上毛新聞社
4. 主 管 群馬県スポーツ少年団軟式野球専門部会・桐生市スポーツ少年団
5. 日 時 令和3年5月1日(土)・2日(日)・8日(土)・29日(土)・6月5日(土)  
予備日 6月12日(土)・19日(土)  
※新型コロナウイルス感染症対策のため開会式は実施しない。
6. 会 場 桐生球場・広沢球場
7. 参加資格  
及 び  
チーム数 (1) 選手・監督・コーチは、日本スポーツ少年団に登録済みの団員及び指導者であること。  
(2) 小学1年生以上の児童とし、スポーツ傷害保険に加入済みの者で、1団1チーム出場とする。  
(3) 各支部登録数に応じて1チーム～5チーム(但し、開催地は2チーム)計24チーム  
前橋：4チーム、高崎：5チーム、桐生：2チーム、太田：3チーム、伊勢崎：2チーム  
館林：1チーム、安中：1チーム、利根沼田：1チーム、渋川北群馬：1チーム  
藤岡：1チーム、富岡：1チーム、吾妻：1チーム、邑楽：1チーム  
(支部とは、群馬県野球連盟の定める14支部のうち、桐生とみどりを1支部とした13支部。)  
(4) 全日本学童軟式野球大会の出場権を得たチームは、本大会の第40回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会に出場できない。  
(全日本軟式野球連盟との申し合わせ事項による)
8. 競技規則 (1) 「2020年公認野球規則」による。また、全日本軟式野球連盟「少年野球に関する項目」を適用する。  
(2) 使用球は、全日本軟式野球連盟公認J号球とする。
9. チーム編成 引率者1名・監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手20名 計25名以内  
(但し、関東大会参加選手数は、14名とする。)  
なお、監督・コーチは、少なくとも2名のスポーツ少年団の理念を学んだコーチングアシスタントや、認定育成員または認定員の有資格者であることとする。  
また、合同チームを編成しての参加は妨げないが、関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会への参加推薦はしない。
10. 申込方法 別紙申込書により、各支部代表単位団は下記申込先2カ所(①・②)に、令和3年4月16日(金)までに申込むこと。  
① 各市町村スポーツ少年団本部  
申込みの際、スポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」から登録者名簿を印刷し添付すること。  
但し、支部予選が申込み期日までに終了していないところは、支部予選会終了後、直ちに申込みをすること。準決勝まで勝ち進んだチームは、予め全ての申込書の準備をしておくこと。  
※各市町村スポーツ少年団事務局は、申込書を取りまとめ下記あて申込むこと。  
〒370-3573 前橋市青梨子町1378  
群馬県スポーツ少年団 軟式野球専門部会 加藤 満あて TEL 027-252-9397  
携帯 090-3575-1245  
② 群馬県スポーツ少年団本部  
申込書については、「群馬県スポーツ協会」ホームページに掲載してあるエクセルファイルで作成し、下記アドレスまで添付ファイルとして送信すること。  
なお、送信の際に、件名に単位団名を入れ送信すること。  
メールアドレス [sposho@gunma-sports.or.jp](mailto:sposho@gunma-sports.or.jp)

11. 組合せ会議

**組合せ抽選は、監督1名が必ず出席すること。**

(組合せ会議に出席しないチームは、大会に参加しないものとみなす。但し、支部予選会が終了していない支部については、支部で話し合いを行い代表者1名を出席させること。)

組合せ会議に出席する者は、(公財)群馬県スポーツ協会所定の「健康状態申告書(個人用)」を事前に記入し、本館受付に提出すること。

なお、健康状態申告書の「利用前2週間までの該当する項目」に「あり」が1つでも当てはまる者、当日体温が37.0℃以上ある者については入館ができないので注意すること。

また、会議当日は必ずマスクを着用し参加すること。

期日：令和3年4月24日(土) 14:00～

会場：ALSOK ぐんま総合スポーツセンター(前橋市関根町800番地)

本館3階 第1研修室

12. 関ブロ・  
全国大会

(1) 県予選会の優勝チームは、群馬県スポーツ少年団の推薦を受け、7月24日(土)～26日(月)に茨城県で開催される第40回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の出場権を得る。

(2) 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の上位2チームは、8月13日(金)～16日(月)に沖縄県で開催される「第43回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会」の出場権を得る。

13. 参加料

1チーム 12,000円 (組合せ会議にて納入のこと)

※支部予選会が終了していないところについては、開会式当日、受付で参加料を必ず納入すること。

14. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

本大会は、群馬県作成の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」および公益財団法人全日本軟式野球連盟作成の「J S B B感染予防対策ガイドライン」をもとに、下記のとおり感染拡大防止対策を実施する。

- (1) 参加チームは、引率者・監督・コーチ・選手・観戦者など当日来場する者を、「桐生市施設使用届(別紙様式)」に記入し、当日大会受付にて提出すること。なお、当日朝に検温し記入しておくこと。
- (2) 試合中を除き、原則マスクを着用すること。当日未着用者は会場への入場を認めず、配布も行わない。また、マスクをしまう袋を持参し、マスクを外す時はその袋にしまうこと。
- (3) 会場内では、いかなる場面においても密集・密接を避け(他の人との前後左右の距離を極力2mとる)、特に対面での会話や接触行為(握手、ハイタッチ、ハグ等)や声を出しての応援は禁止とする。
- (4) 会場内での水分補給を除く飲食は原則禁止とする。
- (5) 各自ごみ袋を持参し、ごみを持ち帰ること。
- (6) 大会当日は、待機場所や観戦場所、動線誘導等、大会運営員の指示を遵守すること。
- (7) 大会日から14日以内に、発熱や風邪、咳、痰、胸部不快感、強いだるさや倦怠感および味覚・嗅覚を感じない等の症状がある場合には、参加を認めない。
- (8) 大会日から14日以内に、感染が拡大している地域や国への訪問歴がある場合には参加を認めない。
- (9) 大会参加者に感染が判明した場合、速やかに群馬県スポーツ少年団本部(Tel027-234-5555)に連絡すること。その際、感染者の参加申込情報を関係機関に公表する場合がある。
- (10) 桐生市施設使用届に記入された内容の虚偽や、大会運営において著しい妨害行為(マスク未着用、大会運営員の指示に従わない等)が認められた参加者ならびにチームに、大会参加の取り消しや以降の活動へのペナルティを課す場合がある。

15. その他

(1) 参加については、大会全日程を検討し学校行事等を確認したうえで申込みをすること。(授業参観・臨海学校等)

(2) 参加選手は、登録団員章を右腕に必ず付けること。(支部予選会を含む。)

(3) 開会式は実施しないため、スポーツ少年団旗およびプラカードの持参は不要とする。

(4) 各チーム代表者は、参加者の保護者に参加の承諾を得て申込みを行うこと。なお、競技中に事故が発生した場合、応急処置については行うが、補償については各自が加入しているスポーツ傷害保険で対応すること。

(5) 新型コロナウイルス感染症の拡大等により、群馬県の警戒レベルの引き上げや施設の利用制限の変更等が生じた場合には、観戦者の人数を制限したり大会開催を中止する場合がある。